平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　ニッポン高度紙工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3891　URL　http://www.kodoshi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 鎮西　正一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長　(氏名) 溝渕　泰司　TEL 088-894-2321
四半期報告書提出予定日　平成24年8月9日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,868	△25.8	290	△52.5	237	△60.1	38	△89.6
24年3月期第1四半期	3,865	2.1	611	△15.7	595	△20.8	370	△14.8

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　89百万円　(△77.5%)　24年3月期第1四半期　396百万円　(△9.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.58	—
24年3月期第1四半期	34.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	28,120	13,710	48.8
24年3月期	25,466	13,718	53.9

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　13,710百万円　24年3月期　13,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		9.00	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,950	△20.1	380	△64.8	400	△60.1	250	△59.1	23.24
通期	12,870	5.1	720	4.0	750	8.2	470	47.9	43.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。
詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	10,953,582 株	24年3月期	10,953,582 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	196,184 株	24年3月期	196,156 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	10,757,408 株	24年3月期1Q	10,757,706 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 上記の業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などにより、緩やかな回復基調が見られますものの、欧州債務危機を発端とする世界経済の減速懸念、長期化する円高および電力供給の制約など、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、国内や新興国需要を取り込んだ自動車およびスマートフォン関連は堅調に推移しましたが、その他の民生機器や産業機器市場の本格的回復にはまだ一定の期間を要するものと思われます。

このような状況のなか、セパレータ事業では、地上デジタル放送移行前の駆け込み需要の反動などがありましたものの、世界的な在庫調整も進み受注は緩やかな回復基調にあります。

この結果、当社グループの当第１四半期連結累計期間の売上高は、28億６千８百万円（前年同四半期比９億９千６百万円、25.8％減）の実績となりました。

利益面につきましては、セパレータ事業の売上高減少とこれにともなう稼働率低下による売上原価率の上昇を受け、営業利益は２億９千万円（前年同四半期比３億２千１百万円、52.5％減）、経常利益は２億３千７百万円（前年同四半期比３億５千８百万円、60.1％減）、四半期純利益につきましては、時価等の下落にともなう投資有価証券評価損１億９百万円を計上したため、３千８百万円（前年同四半期比３億３千１百万円、89.6％減）の実績となりました。

当第１四半期連結累計期間の主要事業の状況につきましては、次のとおりであります。

［セパレータ事業］

コンデンサ用セパレータにつきましては、コンデンサ業界での実需を超えた活発な生産活動により高い受注レベルとなった前年同四半期に比べ、世界的な薄型テレビ・パソコンなどの販売低迷により、本格的な受注回復には至っておらず、当第１四半期連結累計期間の売上高は27億１千４百万円（前年同四半期比９億４千４百万円、25.8％減）、営業利益は３億４千万円（前年同四半期比４億２百万円、54.2％減）の実績となりました。

［回路基板事業］

厳しい事業環境を踏まえ、従来の超薄型フレキシブル基板の製造販売から自社生産の強みを活かした耐熱性樹脂の用途開発に軸足を移し受注活動に注力しておりますが、当第１四半期連結累計期間の売上高は１億５千４百万円（前年同四半期比４千３百万円、21.9％減）、営業損失は２千６百万円（前年同四半期は１億７百万円の営業損失）の実績となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、米子工場建設にともなう有形固定資産の取得等により、前連結会計年度末に比べ26億５千３百万円増加し、281億２千万円となりました。

負債につきましては、長期借入金の約定返済等をおこないましたが、短期借入の実施、仕入債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ26億６千万円増加し、144億９百万円となりました。

また、純資産の部は、為替換算調整勘定の増加や四半期純利益３千８百万円の計上があるものの、前期決算に係る利益配当による減少等により、前連結会計年度末に比べ７百万円減少し、137億１千万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、好調な自動車およびスマートフォン関連需要がけん引する電気機械といった一部業種では堅調に推移するものの、欧州債務危機や中国などの景気の減速、高止まりする円高や電力不足などの懸念が残り、依然として、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような情勢のなか、当社のセパレータ事業においては、概ね計画どおり推移しております。

このため、第２四半期連結累計期間および通期におきましては、平成24年５月14日付「平成24年３月期 決算短信」において公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

なお、今後の様々な要因によって連結業績予想を修正する必要が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正にともない、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ502千円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,786,382	1,266,445
受取手形及び売掛金	3,240,243	3,767,536
商品及び製品	1,413,156	1,559,278
仕掛品	49,345	61,453
原材料及び貯蔵品	1,809,760	1,656,627
繰延税金資産	111,533	92,241
その他	607,332	798,729
貸倒引当金	△58	△66
流動資産合計	9,017,697	9,202,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,512,703	2,467,869
機械装置及び運搬具（純額）	4,308,799	4,158,516
土地	2,437,250	2,437,250
建設仮勘定	5,419,571	8,211,677
その他（純額）	193,849	188,981
有形固定資産合計	14,872,174	17,464,295
無形固定資産	49,582	48,105
投資その他の資産		
投資有価証券	437,210	333,088
繰延税金資産	569,059	558,906
その他	542,188	534,521
貸倒引当金	△21,000	△21,000
投資その他の資産合計	1,527,458	1,405,516
固定資産合計	16,449,215	18,917,918
資産合計	25,466,912	28,120,163

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	507,369	693,394
短期借入金	417,851	2,724,638
1年内返済予定の長期借入金	1,779,580	1,779,580
未払金	847,207	890,303
未払法人税等	5,981	68,665
賞与引当金	－	83,000
設備関係未払金	1,114,881	1,601,595
その他	386,834	332,122
流動負債合計	5,059,706	8,173,300
固定負債		
長期借入金	5,818,126	5,373,231
繰延税金負債	24,842	25,812
退職給付引当金	610,263	603,413
役員退職慰労引当金	235,760	233,690
固定負債合計	6,688,991	6,236,147
負債合計	11,748,697	14,409,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,241,749	2,241,749
資本剰余金	3,942,363	3,942,363
利益剰余金	7,857,685	7,799,389
自己株式	△165,153	△165,183
株主資本合計	13,876,645	13,818,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,771	△34,193
為替換算調整勘定	△127,659	△73,410
その他の包括利益累計額合計	△158,430	△107,603
純資産合計	13,718,215	13,710,715
負債純資産合計	25,466,912	28,120,163

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	3,865,042	2,868,941
売上原価	2,764,213	2,155,485
売上総利益	1,100,829	713,455
販売費及び一般管理費	489,146	422,819
営業利益	611,683	290,635
営業外収益		
受取利息	1,106	397
受取配当金	3,546	3,226
持分法による投資利益	1,124	－
助成金収入	3,965	6,600
その他	3,925	4,763
営業外収益合計	13,668	14,986
営業外費用		
支払利息	6,610	12,271
持分法による投資損失	－	28,800
為替差損	22,387	23,760
その他	900	3,415
営業外費用合計	29,897	68,247
経常利益	595,454	237,375
特別損失		
固定資産除却損	6,373	302
投資有価証券評価損	－	109,537
特別損失合計	6,373	109,840
税金等調整前四半期純利益	589,081	127,535
法人税、住民税及び事業税	89,763	69,187
法人税等調整額	129,239	19,826
法人税等合計	219,003	89,014
少数株主損益調整前四半期純利益	370,077	38,520
四半期純利益	370,077	38,520

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	370,077	38,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,208	△3,422
為替換算調整勘定	19,591	47,328
持分法適用会社に対する持分相当額	3,493	6,920
その他の包括利益合計	26,294	50,827
四半期包括利益	396,372	89,348
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,372	89,348
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
〔セグメント情報〕
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（千円）（注）	合計（千円）
	セパレータ事業（千円）	回路基板事業（千円）	計（千円）		
売上高					
外部顧客への売上高	3,659,170	198,043	3,857,213	7,828	3,865,042
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,659,170	198,043	3,857,213	7,828	3,865,042
セグメント利益又はセグメント損失(△)	742,659	△107,605	635,053	△7,287	627,765

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布設備の設計・販売・技術指導等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	635,053
「その他」の区分の損失	△7,287
全社費用（注）	△16,082
四半期連結損益計算書の営業利益	611,683

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（千円）（注）	合計（千円）
	セパレータ事業（千円）	回路基板事業（千円）	計（千円）		
売上高					
外部顧客への売上高	2,714,322	154,618	2,868,941	—	2,868,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,714,322	154,618	2,868,941	—	2,868,941
セグメント利益又はセグメント損失(△)	340,305	△26,049	314,256	△3,663	310,592

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、無機／有機ハイブリッド膜の製造等をおこなっております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	314,256
「その他」の区分の損失	△3,663
全社費用（注）	△19,956
四半期連結損益計算書の営業利益	290,635

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。